

第2回 研究授業記録

9月28日(金)
赤坂小学校

- 日時 9月28日(金) 13:35~14:20
- 会場 赤坂小学校 1年3組教室
- 内容 生活科「あきとなかよし」



研究協議会から

at 赤坂小学校
多目的室



◇ 授業者自評

- ・生活科は幼小連携の中心となる教科だと考えている。
- ・子どもたちは9月初旬から秋に気付いていたので、「今日まで待たせてしまった」という印象。
- ・遊ぶ方が主となって、発表には気持ちが向かなかった。
- ・他学年や幼稚園の子たちに知らせたいという気持ちにならなかったため、活動の組み方について反省している。

◇ 指導・講評・講演

- ・幼小でねらいの書き方に違いがある。
小「表現している」→幼「表現する」、小「遊ぶことができる」→幼「遊ぶ」
「できる」の評価の観点は何か？
- ・春と夏の違いを比較するとよかったのではないかと。
- ・生活科では、自分の経験と関連付けて考えることが大切である。
- ・幼小中一貫教育に向けた幼児、児童、生徒のかかわり→スタートカリキュラムの重視を
- ・答えのない課題に対して、他者と協働しながら納得解を見出す—生活科とのつながり
- ・幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿について
接続期を5歳児修了～小学校低学年ととらえる。

次回 アカデミー研究保育のお知らせ

日程：平成30年11月22日(木)
13:45~14:35 研究保育
14:45~16:00 研究協議会

会場：中之町幼稚園
[授業]宇宙1組・2組(2階)
[協議]遊戯室(2階)

※詳細については、後日配布される実施要項をご覧ください。